

# 専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	介護職員実務者研修(初任者研修修了者コース)		
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② <b>通信 スクーリング(回数 8 回)</b>		
指定講座番号	5	7	015-191001-1
講座の創設年月日	2017年2月17日	2022年 3月31日まで	過去一年の講座実績 入講者数(12人) 修了者数 (12人)
訓練期間	3ヶ月		総訓練時間 327時間
<b>1. 教育訓練目標</b>			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 ( 介護福祉士 ) <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 ( ) <input type="checkbox"/> 専門職学位 ( ) <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム ( ) <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 ( ) <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 ( ) 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	実務経験(3年以上介護などの業務に従事した方)+実務者研修資格		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	医療・福祉業界		
<b>2. 教育訓練の内容</b>			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
1.社会の理解Ⅱ	30時間	介護福祉士養成実務者研修テキスト	
2.介護の基本Ⅱ	20時間		
3.コミュニケーション技術	20時間		
4.介護過程Ⅱ・Ⅲ	70時間		
5.発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ	30時間		
6.認知症の理解Ⅱ	20時間		
7.障がいの理解Ⅱ	20時間		
8.こころとからだのしくみⅡ	60時間		
医療的ケア	57時間		
<b>3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)</b>			
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	介護職員初任者研修修了者 面接授業(スクーリング)において教室に通学可能な者		
③その他	特になし		
<b>〔 特 記 事 項 〕</b>			

## 専門実践教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1) 資格取得状況</b>					
① 前年度の修了者数	12	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	12	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	12	人	受験率(③/②)	100.0	%
④ ③のうち合格者数	9	人	合格率(④/③)	75.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	12	人			
<p>※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。                      この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含まない。</p> <p>※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。</p>					
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数	12	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	12			
	2 非正社員、派遣社員		人		
	3 その他の就業(自営業等)		人		
	4 非就業		人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	7	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 12	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	5	人		
	3 社内外の評価が高まる		人		
	4 円滑な転職に役立つ		人		
	5 趣味・教養に役立つ		人		
	6 その他の効果		人		
	7 特に効果はない		人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる		人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>	
	2 希望の職種・業界で就職できる		人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる		人		
	4 趣味・教養に役立つ		人		
	5 その他の効果		人		
	6 特に効果はない		人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した		人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない		人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	10	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 12	
	2 おおむね満足	2	人		
	3 どちらとも言えない		人		
	4 やや不満		人		
	5 大いに不満		人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
11に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	なし				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	1.実施場所 教育訓練施設に同じ 2.時期・期間 自宅学習1回目の評価後。木・金曜日9:30～17:00 8日間				

# 専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	なし		
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	なし		
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムを全過程履修し、通信問題においては7割以上の得点であること。</li> <li>・実技評価試験においては評価基準を満たしていること(学則14条)</li> </ul>		
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>1通信問題: 7割以上の得点であること。</li> <li>2実技評価試験: Dランク以上で合格。Dランクは不合格として再指導を行う。</li> <li>3医療的ケア: 各行為5回以上のうち1回以上完全に手順を終える</li> </ul>		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	介護過程の展開、実施について評価を行い、習熟度の確認を実施。また、評価に満たない受講者に対しては、担当講師より個別に指導を行っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬筆記試験を実施し、個別の学習方法の助言等を行い、必要時は質疑応答等にて情報の提供を行う。</li> <li>・ハローワーク求人票の紹介。</li> <li>・就職に向けたコンサルティングの実施。</li> <li>・受講終了後も業務内容や再就職・転職に関しての助言を行う。</li> </ul>		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	有限会社ケアンドワイ	(代表者名: 山名文夫)	
住所及び連絡先	福島県いわき市中央台鹿島一丁目44-7	TEL 0246-28-3112	
施設名称及び施設長名	ケアンドワイ	(施設長: 山名文夫)	
住所及び連絡先	福島県いわき市泉ヶ丘二丁目10-6	TEL 0246-75-2225	
苦情受付者	氏名 田子伸一 所属 管理統括部	事務担当者	氏名 油座里江 所属 研修部
連絡先	TEL 0246-75-2225	連絡先	TEL 0246-75-2228
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		100,000 円
支払い方法	① 入 学 料 ( 税 込 額 ) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		0 円
① 一括払			100,000 円
② 分割払			( 第1期 円 )
③ 両方可能	② 受 講 料 ( 税 込 額 ) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		( 第2期 円 )
			( 第3期 円 )
			( 第4期 円 )
			( 第5期 円 )
			( 第6期 円 )
	(うち、必須教材費		12,744 円)
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0円
	① 任意の教材費(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		100,000 円